

認知症

グルタチオン点滴15分

①歩行障害 歩行できなかった人が、歩行できるようになり
続けると歩行が軽く、速くスムーズになる。

1・あらゆる認知症 大脳皮質基底核変性症CBDは効きにくい
その他のあらゆる歩けない患者に試みる価値あり。

2・パーキンソン病 第一歩が出にくい、椅子からの立ち上がり困難
前かがみ小刻み歩行、すくみ足、ターン困難

3・小脳失調 脊髄小脳変性症で点滴15分後に歩けるようになった例あり。

②活動性の低下(覚醒レベルを上げる)

1・座ってばかりの生活から、突然歩くようになった。
うとうとしていたのが、起きていることが多くなった。
シャキーンとして熱心に本を読むようになった。
朝に自分から「朝だよ！」と娘さんを起こした。
部屋の片づけをするまでになった。
自分でパンを手に持って、食べれるようになった。
手足の震えが消失した。

2・声が出るようになった。声が少し大きくなった。
表情が少し明るくなった。表情がはっきりとし覚醒してきた。
活気が戻ってきた。やる気が出てきた。食欲が出てきた。

③認知機能障害

1・意思疎通が出てきた。問いかけにも声が出るようになった。
表情が良くなった。笑うようになった。
しゃべりやすくなった。より滑らかに話せるようになった。

2・うつ症状が減った。